

## 法律学教育における学士力（案）

社団法人私立大学情報教育協会  
法律学教育 FD/IT 活用研究委員会

1. 実定法に関する基礎的知識  
実定法の体系についての全体像と、基本的な実定法の原則・概念・ルールの意義を、定義並びに具体例で説明できる。
2. 事例問題を法的に解決する能力  
事例（基本的問題から複雑な問題まで）の概要を客観的に把握し、根拠となる法を発見し、事実に法を適用した法的結論を創造・正当化し、第三者に分かるように説明できる。
3. 法を批判的に分析・評価する能力  
広い視野から、法の背景あるいは基礎を構成する原理に基づき、法を批判的に分析・評価できる。

吉野先生改定案

1. 実定法に関する基礎的知識

実定法の全体像を把握し、主要な実定法の原則・概念・ルール(判例、学説等を含む)の意味を具体例で説明できる。

2. 事例問題を法的に解決する能力

事例（基本的な問題）の概要を客観的に把握し、解決の根拠となる法を発見し、それを適用して、妥当な法的解決を見だし、その理由を説明できる。

3. 法を分析・評価する能力

広い視野から、法の背景あるいは基礎を構成する原理に基づき、法を分析・評価できる。

4. 予防・戦略法学

社会の平和と健全な発展ならびに公共の福祉の向上のために、法を活用して施策を立案できる。